

2017年4月27日 株式会社ZMP

# 2020年東京五輪に向けお台場での公道実験の進捗を公開

一右折や路駐車両の回避など、強化した機能の検証を実施ー

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)は、2020 年東京五輪での完全自動運転タクシーによるサービス提供の実現へ向け、交通量の多い市街地である東京お台場での公道実験を継続実施しております。この度、本年 2 月の進捗公開に続き、現在時点の技術開発の進捗状況を動画にて公開致しました。実験では、これまで公開してきた自動運転機能へ追加・改善した機能の検証を実施することを目的としております。

今回行った本実験ではドライバーが乗ったレベル3の実験となりますが、警察庁より発表の指針に沿った車内にドライバーのいない自動運転車の公道実験に向けた重要なステップと位置付けており、2018-2019年には実証エリアを広げ、2020年にサービスを開始する計画で、今後も技術進捗を随時公開してまいります。

当社は 2014 年より愛知県名古屋市において公道での自動運転の実証実験を開始、2016年2月には、神奈川県藤沢市湘南ライフタウンにおいて実施された公道での自動運転体験サービス実証実験において自動運転技術を担当、その後、当社オフィスのある文京区で、道路幅も狭く路上駐車や交通量も多い典型的な都市部環境での公道実験を経て、お台場での公道実験を重ねて参りました。

2020 年東京オリンピックの開催エリアでもあり交通量も非常に多いお台場の交通環境においてレーンチェンジや交差点右左折などの機能を開発、検証を行って参りましたが、今回は特に以下の改善・追加した機能の検証を目的として公道実験を実施しております。

まず、右折機能の改善として、右折信号の認識向上や交差点内の対向車の予測機能を向上させ、自動運転としては特に難しい交差点での右折精度の向上に関する実証実験を行いました。また都市部には多い路上駐車をしている車両の状況に応じて走行ルートを修正していく路上駐車車両の回避機能の実証実験も行い、さらにレーンチェンジの車両制御のアルゴリズムを改善し、より人間の運転に近づいた自動運転も検証いたしました。この実証実験により、当社開発の自動運転機能の向上が確認されております。

なお、これらの自動運転は、ZMP が開発した自動運転開発プラットフォームの製品である RoboCar® MiniVan、および  $IZAC^{\mathbb{R}}$ によって実現されております。

当社は、今後もさらなる安全性の向上を目指して実証実験を継続する計画であり、引き続き技術進捗を随時公開してまいります。



写真 : 右折矢印信号の認識

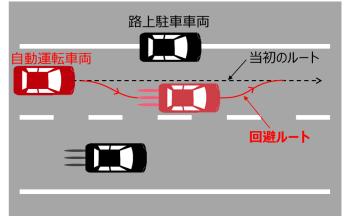


写真: 路上駐車車両の回避イメージ

### 【動画サイト】



今回実験の様子

http://go.zmp.co.jp/pressrelease\_20170427

本年2月の進捗公開

http://www.zmp.co.jp/news/news\_20170221

#### 【関連製品情報】

### ●RoboCar® MiniVan 1800 万円~

自動運転や ADAS 開発向け車両システムで、プログラムによる車両制御が可能なプラットフォーム http://www.zmp.co.jp/products/robocar-minivan

# <RoboCar® MiniVan の特徴>

- CAN 情報取得が可能 (速度、ステアリング、アクセル、ブレーキ、 シフトポジションなど)
- ・ステアリング、アクセル、ブレーキを制御可能
- ·ZMP 独自コントローラによりユーザプログラムを実行可能
- ・自動制御モードとマニュアルモードの切り替え可能



RoboCar® MiniVan

#### ●IZAC®

自動運転の技術要素を Intel 社製 CPU のコンピュータ上でライブラリ化した自動運転に必要なハードウェア/ソフトウェアの統合パッケージシステム。ZMP の実施する公道実験を踏まえて機能拡張をしています。 http://www.zmp.co.jp/products/izac

### <IZAC®の特徴>

- ・汎用的な Linux 上で動作
- ・自動運転に最適化したフレームワーク
- ・センサー類のインターフェースや自動運転機能をコンポーネントとして開発可能
- ・ユーザの開発を支援する SDK 等の開発環境

## 【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP 営業部 TEL: 03-5802-6901 / FAX: 03-5802-6908 E-Mail: info@zmp.co.jp

### 【株式会社 ZMP】

http://www.zmp.co.jp/ 本社:東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



RoboCar® 1/10



RoboCar® MV2



RoboCar® PHV



RoboCar® MiniVan



「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、① ADAS(先進運転支援)、自動運転技術開発用プラットフォーム RoboCar®シリーズ及びセンサ・システムの開発・販売、②移動体メーカ(自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等)向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest®、③物流支援ロボット CarriRo®の開発・販売を行っています。そのほか、ソニー(株)との合弁会社である「エアロセンス(株)」や JVC ケンウッドとの合弁会社である(株)カートモ、ハーツユナイテッドグループとの合弁会社である(株) ZEG を通して、ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。